

## 一般質問発言通告書

議席番号 14 番

氏名 布施 賢司

答弁を求める者

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

(○をつける)

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

### 発言項目及び要旨

#### 1 複合施設整備をする前に石見神楽の諸課題と対処について

これまで浜田市世界こども美術館への併設案を軸に市が検討していた「浜田郷土資料館」の建て替えで、別に計画していた石見神楽伝承館との複合化案が、三桜酒造跡地活用に関する検討委員会からの提言を受けたのちの対応方針でこのたび浮上してきました。

##### (1) 各神楽社中・団体との意見交換会から出た諸課題について

- ① 昨年末、石見神楽振興議員連盟と各神楽社中連絡協議会に所属する団体と初めて意見交換会を実施しました。観光目的で神楽を舞うための場所や箱物ありきではなく、「石見神楽を創り出したまち」浜田として、歴史を学ぶことができ文化として後世に何を伝え・何を残すのか、そのためにも情報発信拠点としての整備が必要であると確認しつつも、多くの団体からは「新たな施設を整備する前に団体が抱えている諸課題に対処する道筋をつけるのが先ではないか」との意見が多数ありました。市長のご所見を伺います。
- ② 後継者不足は大きな問題で、神楽教室や子供神楽の指導はしているが後継者育成に追いついていない実情があると伺いました。特に旧町村部では高齢化で引退者も多くなり舞い手が足りず実施できない演目もあり深刻な状況になっています。少しでも後継者不足を解消するためにも、学校教育を通じた青少年への魅力発信は重要であると指摘があったところですがご所見を伺います。
- ③ 観光協会から依頼される神楽出演料が安いという声が多数あります。例として夜神楽が行われている三宮神社出演料5万円としている根拠を伺います。
- ④ 運営的には出演機会の減少や奉納神楽での御花(寄附)が年々減少しており、どの社中も財政状況が厳しいと伺いました。コロナ禍の中で特別番組の制作で30万円、衣装等を新調するのに申請があれば200万円を限度として補助されたことは大変感謝されていましたが、慢性的な資金繰りの解決には繋がっていないとのことでした。そこで提案された

のが、ふるさと寄附を原資とした各神楽社中協議会で任せてもらえる基金を設け、通常的に支出がかさむ衣裳の修理費や車の維持管理費等などに使える補助制度（無金利）を新設して欲しいと要望がありましたが、対処する考えはないのか伺います。

- ⑤ 各神楽社中・団体は奉納神楽を中心に県外、海外においても積極的に上演され、浜田市の観光振興や地域振興、若者の定住化などにも大きく貢献していただいておりますが、石見神楽蛇胴、石見神楽衣裳、石見神楽面等の神楽関係産業にも大きく支えられ、ともに継承、発展してきました。この神楽関係産業が生み出す、石見神楽を演ずるに欠かせない伝統のものづくりは浜田の地に発祥したもので、まさに「石見神楽を創り出したまち」浜田の礎ではないでしょうか。この産業も作り手の技能は評価されますが、専職として生活が成り立たないとの理由で後継者不足であると聞いています。市として神楽関係産業をどう支えていこうとしているのか伺います。

## 2 幻の広浜鉄道 今福線について

浜田市に遺構として残る鉄道遺産「幻の広浜鉄道 今福線」、各地の事例発表やディスカッション等を通して、全国の未成線・廃線地域の人達と情報を共有し、鉄道遺産の有効活用や保存等について共に考えるため、2年ごとに開催されている「第4回 全国未成線・廃線サミット in 高千穂」に参加しました。

### (1) 各地域の活用・活動事例について

- ① 前回開催地 浜田市から高千穂町にバトンタッチされサミットが開催されましたが、参加された執行部のご所見を伺います。
- ② トンネル活用について事例発表されたところでは、全てトンネル内の舗装、湧水、排水対策がしっかりされていましたが、今福線の見所の一つでもある下長屋トンネルは思ったように未だ整備されていません。長靴を履かなくてもよいように、計画的にお金をかけてでも整備するべきだと思いますがご所見を伺います。
- ③ トンネルの暗闇を活かした取組、公園として整備している取組等は、リピーター確保に繋がる効果があると実績発表がありました。一度は訪れてくれるけど、この部分が今福線は特に弱いと思うのですがご所見を伺います。
- ④ 昨年末、国土交通大臣表彰「手づくり郷土賞」として選定されました。大変喜ばしいことですが、どの辺が評価され受賞に繋がったのか伺います。

発言No. 17

受付No. 17

令和6年2月15日

10時27分 受付

## 一 般 質 問 発 言 通 告 書

議席番号 16 番

氏名 芦谷英夫

答弁を求める者

(○をつける)

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

### 1、地域の自治活動の推進態勢について

①社会福祉協議会への加入に地域によって差があるが、行政が行う地域福祉活動を社会福祉協議会が担っていることを認識し、協働のまちづくり推進に盛り込み、それを地域に市民に発信することが重要であるが、市民の理解を得て社会福祉協議会の基盤を確立するためにも、加入を促進する必要があるのではないか。

②地域の安全安心づくり、防災や避難なども地域の自治活動によるところが大きいが、災害情報の受信・発信、避難所の開設、避難の呼びかけなどについて、それを地域で担う主体を明確にし、そのことを地域で徹底、共有されることが重要であり、市として市災害対策本部としてどのように発信し、地域が動けるようにするのか。

### 2、市民の健康増進に向けた施策の推進について

①浜田市の国民健康保険の特定検診の受診率はどう推移しているのか、受診率は向上しているのか。向上していないとすればどのような課題があると認識しているのか。

②特定保健指導の終了率について、特定健診で再検査や特別の指導が必要と診断された人の、それが終わった人の割合はどのように推移しているのか。終了率が他市に比べ低いとすれば、それをどう評価検証しているのか。

### 3、高齢者の自立を進める介護サービスの充実について

①訪問入浴介護サービスが存続されるが、廃止とされた理由は、介護に従事する人材不足とされていたが、4月以降はどのような体制で臨み、これまで利用を希望する人が利用できなかった実態もあったが、どのように改善するのか。

②通所リハビリと買い物サービスとを組み合わせ、介護サービスの充実と買い物支援を検討されているが、この取組みに対して市としてどのように支援し、保険者が認可を受けることに結びつけるのか。

③総合事業では介護ボランティア、有償ボランティアを受け入れるよう制度設計されているが、介護ボランティアの充足とボランティア活動につなげるなど、市としてどのように取り組み、介護ボランティア制度の充実を図っているのか、介護ボランティアの現状はどのようになっているのか。

#### 4、高校など魅力化による地域元気づくりの施策について

①高校の寮の整備が進められているが、その進捗状況はどうか。6年度の入寮者などはどのように見込んでいるのか。

②これは、WBC全日本コーチの清水雅治さんの野球指導、オープンスクールによるところが大きいですが、野球以外にもカリスマ指導者による吹奏楽指導の活動もあり、これらに加え新たな事を加え、さらに高校の魅力化を導き出す、このような不断の取り組みが何より重要であるが、専修学校なども含めた学校の魅力化にどう取り組むのか。

#### 5、新しい施策の推進態勢について

①JR便数の確保、バス路線の維持、市民バス、自治会輸送、スクールバス、乗り合いタクシー、あいのりタクシーなど多岐にわたる課題が山積しており、加えてライドシェアの動き、自動運転のシステムなど新たな課題に対処するため、交通対策のための新たな部署を設置し、交通問題を先取りする施策を進める、そのための態勢づくりが必要ではないか。

②マニフェスト大賞を受賞され市役所の政策立案力、新たな提案を受け入れる態勢が待たれるが、そこで企業などと連携協定を結んでいる事例はどのくらいあって、連携協定締結により市政推進に寄与した具体的な事例はあるのか、この制度をどのように評価しているのか。

## 一般質問発言通告書

議席番号 9 番

氏名 柳楽 真智子

答弁を求める者

(○をつける)

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

### 発言項目及び要旨

#### 1. 浜田市の医療と介護について

##### (1) 医療について

- ① 今月13日に市内医療機関において、婦人科の設置をしていただけることが決まり、「婦人科診療開設等支援事業」による支援を行うと通知を受けました。令和6年度当初予算に計上されていますが、どのような診療が行われるのか伺います。
- ② 昨年12月12日の福祉環境委員会において、市内の産婦人科医院の閉院について説明があり、婦人科領域の一次診療への協力について、医師会理事会でかかりつけ医療機関で対応可能な症状について、診察していただくようお願いしたとのことでしたが、新たな婦人科の設置がされても協力をいただくのか伺います。
- ③ 医療に詳しい方から、産婦人科医院が少ないことで受診機会が制限され、そのことが婦人科系疾患の発見の遅れに繋がるとの意見を伺いました。浜田市でもそのような現状が見られるのか伺います。
- ④ 医療センターの診療科の縮小や市内医療機関の閉院など、今後の浜田市における医療体制の維持に不安を感じます。併せて通院のための交通手段の確保も課題となっていることから、訪問診療や遠隔診療も検討する必要があると考えます。
- ⑤ 带状疱疹ワクチンの接種助成については、これまでも訴えさせていただきましたが、その後調査、研究等を行われたか伺います。
- ⑥ 文部科学省が学校健診について、児童生徒のプライバシーに配慮した環境整備に関する通知を都道府県に出しました。浜田市の対応について伺います。

##### (2) 介護について

- ① 介護人材の不足により、介護事業所のサービス縮小が見受けられます。浜田地区広域行政組合では介護人材の不足を補完するために、「介護応援隊」の事業を実施していますが、登録も少なく実施が進んでいない状況です。この事業に対する市の連携はどのように行われているのか伺います。

- ② 訪問入浴事業については、3月末をもって廃止されることが示されました。他のサービスに移行できない方があれば、市として支援策を講じるとのことでしたが、その後の状況を伺います。
- ③ 国は訪問介護事業所の収益が良好であるとして、2024年度から訪問介護サービスの介護報酬基本料を引き下げます。一部の訪問サービス事業者の方にお話を伺いましたが、とても収益が良好な状況ではないとのことでした。市内事業者の実態をしっかりと確認した上で、実態を国に強く訴えるなどの取組が必要と考えますが、ご所見を伺います。
- ④ 難聴により外出機会が減ることで、認知症の発症リスクが高まると言われています。これまでも加齢性難聴の方に対する、補聴器購入助成制度の創設を求める請願の提出や、議会質問が行われてきました。介護予防を強化するためにも、聴こえの改善を図ることは重要なことから、今後の市の取組をどのように進めていくのか改めて伺います。

令和 6年 2月 13日  
11時 30分 受付

## 一 般 質 問 発 言 通 告 書

議席番号 17番 氏名 永見 利久

答弁を求める者  市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長  
(○をつける) 農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

### 発言項目及び要旨

#### 1 防災訓練について

昨年6月4日に実施された総合防災訓練、また、12月3日に実施された「浜田地域津波避難訓練」では、災害時に適切な避難行動と防災意識の向上に繋がった訓練であったと思っておりますが、訓練に参加された方々から出された課題や意見に関連した質問を致します。

#### (1) 総合防災訓練・浜田地域津波避難訓練について

- ① 防災訓練の課題として、町内会等における訓練内容の共有・周知方法について、また、防災無線が聞こえにくい時の対応であるとか、高齢者等の情報取得困難者への対応など数々の意見が寄せられている。また、浜田地域津波避難訓練では、高台への避難、車いすの方の支援、要支援者の方への支援や避難通路の整備についてなど数々の意見が寄せられている。市としての今後の対応について伺う。

#### 2 災害に強いまちづくりについて

能登半島地震の発生により、多くの自治体に甚大な被害が発生し 200 人を超える方々がお亡くなりになり、いまだ安否の確認ができない方もおられる状況です。

また、多くの住宅が倒壊し、道路、港湾などにも被害が発生しています。

浜田市においても、今から 150 年前、島根県西部に浜田地震が発生し、家屋の倒壊は 5,000 棟以上、火災の発生や山崩れが各地で起き、犠牲者は約 550 人に上りました。このような地震災害に備えての取組について質問を致します。

#### (1) 災害発生時の初動について

- ① 地震発生時「誰が、どこに、どの様に避難するのか」、住民周知の体制について伺う。

- ② 一時避難所の耐震について伺う。
  - ③ 避難所の物資確保と運営体制について伺う。
  - ④ 指定以外の避難所の確保についての考えを伺う。
- (2) 木造住宅の耐震診断、耐震改修について
- ① 能登半島地震で多くの住宅が倒壊した。石川県のまとめでは、能登半島地震で、県内 19 市町で少なくとも 6 万 7,000 戸以上の住宅に被害が発生している。島根県下では、木造住宅は約 20 万戸あり、全戸数の 7 割以上を占めると報道されている。現在の耐震基準改正は昭和 56 年に行われ、国は建築基準法改正以前に建てられた住宅が、震度 6 強～7 程度の地震でも倒壊しないよう耐震化を求めている。浜田市のこの対象となる住宅について現状を伺う。
  - ② 建築物耐震改修促進事業の開始当初より今日に至るまでの耐震診断の実績について伺う
  - ③ 耐震診断結果により、耐震改修された建物の状況について伺う。
  - ④ 建築物耐震改修促進事業での解体助成事業の状況について伺う。
  - ⑤ 地震対策に向けた住宅補強対策について伺う。